



平成29年度第3回 みえ農商工連携推進ファンド助成金事業 内定先一覧

対象事業	所在地 (代表事業者)	代表事業者	ビジネスプランの概要	総事業費	イメージ
		共同申請者			
1 (一般型)	松阪市	株式会社柳屋奉善	地元松阪で今も昔も変わらぬ味で作り続けられている、銘菓「老伴」を次世代へと継ぐために、若年層受けし海外でも馴染みある「蜂蜜」、しかも極めて希少な三重県産を使い、蜂蜜風味の老伴の開発に取り組む事業。	12,260,000円	
		株式会社松治郎の舗			
2 (一般型)	津市	石井 栄津子	代表事業者が、ボンボン・ショコラを市場調査し、デザイン等にも考慮して三重県の特産きのこを使用したきのこショコラを試作する。きのこの旨みとチョコレートを組み合わせた新たな商品を三重県から世界に広げる活動を展開する予定であり、この「きのこショコラ」は日本初の試みである。	6,073,400円	
		横山 重治			
3 (一般型)	松阪市	株式会社伊勢の国 佃煮かね万	今回、桃取わかめ漁家と弊社の連携で、廃棄処分されている茎わかめ(元茎)を活用した佃煮・惣菜の商品開発・販路開拓をしたいと考えます。 桃取のわかめ漁家は、廃棄していた元茎を専用の機械で一次加工を行います。 廃棄していた元茎を一次加工に挑戦することで、収入源としても期待できます。 弊社は長年の佃煮の製造販売の経験を活かして、県内外のスーパーに販売します。 特に弊社は県内産にこだわった商品作りに力を入れており、そうすることで他社との差別化できます。また様々なパターンにわけて栄養分析を行い、高付加価値を見出した商品開発をして売上高の向上を目指していきます。	4,260,816円	
	鳥羽市	わかめ養殖漁家			
4 (一般型)	四日市市	ミナミ産業株式会社	県内の農業者と加工業者連携し大学や自治体の協力も得て、三重県産の大豆栽培の収量向上と高付加価値大豆栽培実証を行い、それらを原料にした加工品の開発を行い、国内海外に販路開拓に取組み地域活性化に向けた事業を行う。	15,498,935円	
	員弁郡 東員町	株式会社米里水谷 有限会社アグリベース辻			
5 (一般型)	四日市市	山崎 基子	三重県北勢地域の食材に精通した料理研究家といなべ市でさくらポークを生産から加工販売まで営む養豚業者とが連携し、新商品である小籠包を開発。生地には桑名もち小麦を使い、県内の養豚業、並びに農業の活性化に取り組む。	4,519,357円	
	いなべ市	有限会社松葉ピッグファーム			
6 (一般型)	津市	下津醤油株式会社	国宝指定された専修寺にふさわしい土産品として伊勢芋かりんとうの開発を行う。 中心原材料には伊勢芋農家の長井さんや麦・米の横山農産さん等のこだわり生産物を活用し、県産品を用いた数種類の味を製造する。	8,158,396円	
	多気郡 多気町	長井 孝代			

平成29年度第3回 みえ農商工連携推進ファンド助成金事業 内定先一覧

7	新商品・新サービス開発等支援事業 (一般型)	三重郡 菰野町	有限会社 kataoka	本草学者野呂元丈氏生誕地である薬草のまち多気町において、大学、企業、行政、農業者が連携し、現代日本の季節感を表現する「本草湯七十二候」薬湯レシピを開発、販売していくことで三重県の地域活性化へ貢献していく事業	8,507,610円	
		多気郡 多気町	株式会社 モクジ			
8	新商品・新サービス開発等支援事業 (産学官共同研究開発型)	桑名市	TOTALMASTERS株式会社	IOT・ICT技術を活用して、中山間地に点在する数多くの小規模農地を効率的に管理し、農地内での作業管理や安全管理に加え、熟練技術者の作業方法を若者へ伝承できるシステムの開発をおこなう。	12,690,000円	
			堀田営農			